

令和4年8月30日

船工第341号

報道各位

Nor Fishing 2022 展示会に参加

一般社団法人 日本船用工業会

当会は、日本財団事業として、8月23日～26日の間、ノルウェー王国トロンハイム市で開催されたNor Fishing展示会に会員企業6社と共に参加した。

同展示会は、1960年以来、隔年で開催されている漁業関連技術に関する世界最大規模の展示会であり、今回は船用機器メーカー、設計会社、造船所、漁労機器メーカー等、欧州を中心に約1万5000人の来場者があった。

当会は、2018年に初めて自主事業として本展示会に参加し、今回は日本財団助成事業として参加し、2度目の参加となった。

当会は、出展企業6社による展示ブースを設けた。また、展示会前日に開催されたプロフェッショナルカンファレンスへの参加、当会の海外漁船市場開拓検討WG上田座長と共に各国の漁業関係者が集う主催者主催のGala Dinnerへの参加、付近の岸壁で公開された最新鋭の漁船船内の視察等、会期中、積極的に情報収集・発信を行った。

また、8月25日には日本財団 オーシャンイノベーションコンソーシアム 海洋開発サマースクールへの日本からの参加学生等15名との交流会を実施し、受け入れ先であるノルウェー科学技術大学教授陣による同国の海事産業や研究活動紹介及び参加会員企業による自社紹介を行った後、意見交換会を実施した。

また、展示会終了後、オーレスン市に移動して、会員企業4社と共に、最新鋭の漁船、オフショア船、クルーズ船等の建造造船所であるVARD Søviknes 造船所を訪問し、参加会員企業による製品紹介等を行った後、構内施設・設備、上架修理中の大型トロール漁船、建造中の砕氷クルーズ船の機関室を含む船内の見学等を実施した。

今後、当会では、海外漁船市場開拓検討WGにて本事業の成果報告を行い、今後の活動等を検討することとしている。

【Nor Fishing 2022 開催概要】

日時：8月23日（火）～26日（金）

場所：Klostergata 90 7030 Trondheim, Norway

主催者発表来場者数：15,000人

※ 前回（2018年）：約19,470人

WEB：<http://www.nor-fishing.no/?lang=en>

出展企業：6社

BEMAC(株)、大洋電機(株)、ダイハツディーゼル(株)、(株)前川製作所、(株)ミカサ、ヤンマーパワーテクノロジー(株)

【VARD Søviknes 造船所訪問概要】

日時：8月29日（月）

場所：VARD Søviknes Shipyard

Søvikneset 51 6280 Søvik, Norway

参加企業：4社

ダイハツディーゼル(株)、(株)前川製作所、(株)ミカサ、ヤンマーパワーテクノロジー(株)

(本件に関するお問い合わせ)

(一社) 日本船用工業会 業務部 石田・丸山

MAIL:ishida@jsmea.or.jp/maruyama@jsmea.or.jp TEL:03-3502-2041

Nor fishing 2022 展示会の様子



Gala Dinnerの様子



JSMEA ブースの様子



展示会場の様子



日本財団 オーシャンイノベーションコンソーシアム
海洋開発サマースクール参加者のブース訪問



展示会に併せて公開された
養殖場支援船（バッテリー駆動）



漁業取締船兼多目的船
（ノルウェー水産庁運営）



漁船等のデザインを手掛ける設計会社や、
ノルウェーデザインの漁船を建造しているトルコ造船所等も出展。



8月25日 日本財団 オーシャンイノベーションコンソーシアム
海洋開発サマースクール 参加者との交流会の様子



Vard 造船所での安藤専務の冒頭挨拶の様子



同、会員企業による製品紹介の様子



VARD Søviknes Shipyard によるプレゼン
 右 : Mr. Arnt Inge Gjerde (Yard Director)
 左 : Mr. Øystein Solemdal (HSEQ Manager)



造船所見学の様子
 (上架修理中の大型トロール漁船)



造船所見学参加者等



Mr. Arnt Inge Gjerde (Yard Director)と
 海外漁船市場開拓検討WG 上田座長